

3 留学しようと思ったら

留学したい気持ち確かめる

留学したいという気持ちを、一度じっくり確認してみましょう。留学に対する熱意が本物であれば、これから始まる留学手続きをやり遂げる力、また留学中に辛いことに立ち向かう力になります。

何のために留学するかを考える

何のために留学するかを明確にして、自分に合った方法を選びましょう。留学以外にもワーキングホリデー、インターンシップ、ボランティアなどの選択肢もあります。

留学経験をどのように将来に活かすかを考える

留学で得た経験を自分の強みにし、「自分はこれだけのことをやってきた」と胸を張って将来に活かせるような留学となるよう、渡航前から十分な計画を練りましょう。

■どこへ行って何をしたい?■

- ・英語圏へ行ってとにかく**語学力**をアップさせたい
- ・優秀な学生が集まる**名門大学**で学位取得したい
- ・学費を抑えて**アジアの国**で英語を学びたい
- ・音楽の都**ウィーン**で**ピアノ**の勉強をしたい など…

■いつ留学する?■

- ・高校を卒業したら海外の**大学**に入学したい
- ・日本の大学在籍中に**協定校**に**短期留学**したい
- ・**大学卒業後**に海外の**大学院**に行きたい
- ・一念発起、**仕事を辞めて**留学したい など…

■留学資金は?■

- ・在籍大学の**協定留学プログラム**を使って学費を抑えたい
- ・**奨学金**を取得して留学したい
- ・目標資金を決めて、**お金を貯める** など…

■留学後はどうする?■

- ・日本の企業で**海外と関わる仕事**がしたい
- ・**国際機関**で働きたい
- ・大学院に進学して、**研究**を続けたい
- ・**現地で就職**したい など…

留学を実りのあるものとするために 相談しましょう!

家族や友人、学校の先生など、まずは身近な人と話をしてみましょう。誰かに話すことで、留学のイメージを具体化することができます。違った視点からアドバイスを受けられるかもしれません。日本学生支援機構（JASSO）が主催する海外留学フェア（P.3）などに参加して、実際に留学をしたことのある人と話す機会を持つのもよいでしょう。大使館・教育関係機関などの担当者や留学経験者の話を聞くことで、それまで留学先として考えてもいなかったところが候補にあがってくるかもしれません。

学びましょう!

「ことば」はあなたと相手をつなぐ架け橋になるものです。しかし、いくら立派な橋ができたとしても、あなた自身が伝えたい内容がなければ、コミュニケーションは成立しません。留学前に興味がある分野や、専門分野についての知識を学び、しっかりと自分の意見や考えを持つことで、あなたの留学生活はより充実したものになるでしょう。

留学後を考えてみましょう!

留学経験を将来どのように活かしたいですか? 留学後の人生プランを考えてみましょう。

